令和7年度　第1回　事業評価監視委員会　審議案件一覧（道路事業：再評価）

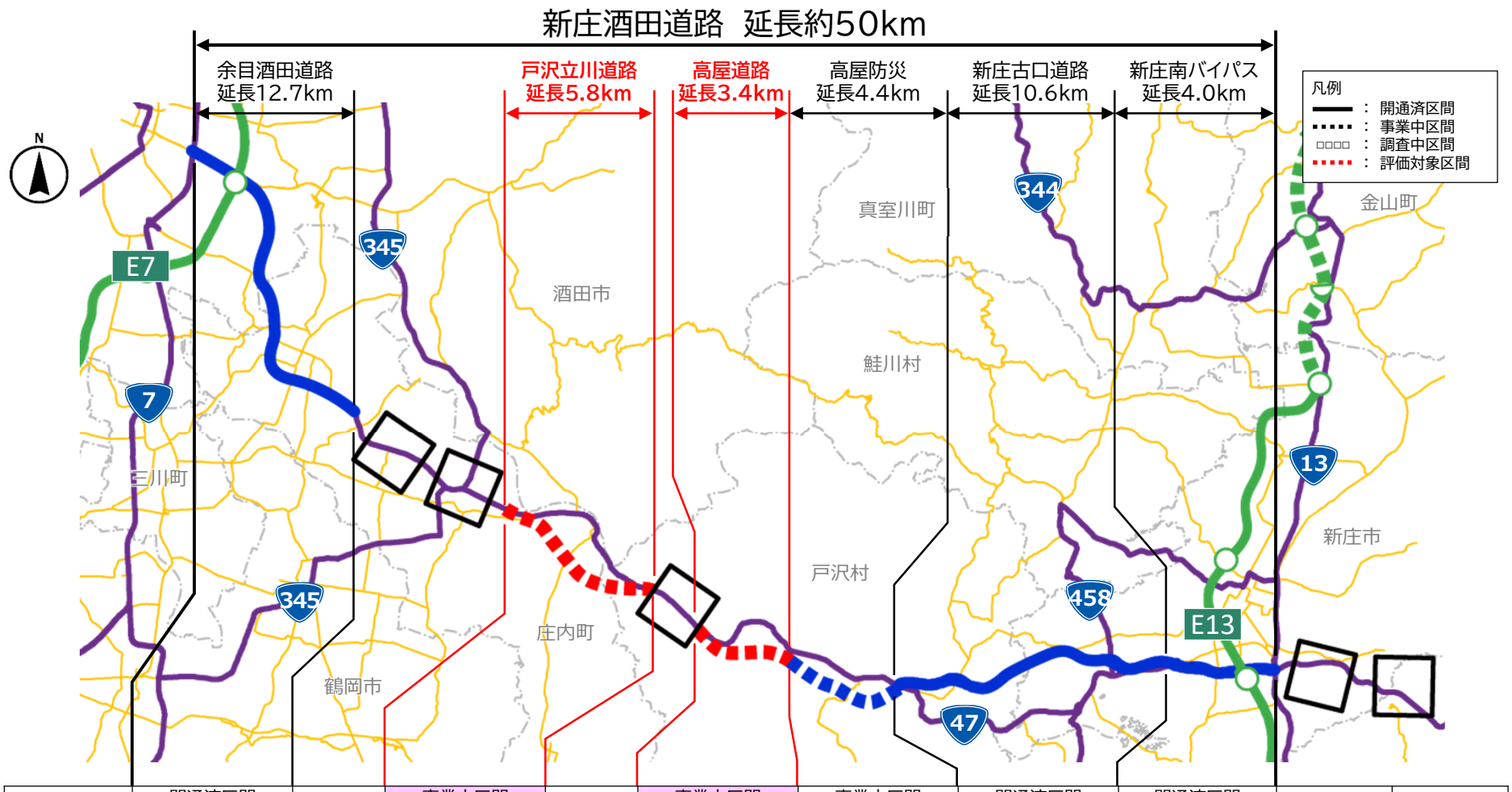
資料1

資料番号	審議区分	県名	事業名	事業化年度	前回評価年度 今回の再評価理由 ※1	車線数	開通予定 （R7.8時点）	事業延長 （ ）内は開通済み延長 （R7予定を含む）	全体事業費 【 】は前回との差	計画交通量の変化 前回	計画交通量の変化 今回 【 】は前回との差	費用便益比の変化 【 】内は社会的割引率 全体 前回	費用便益比の変化 【 】内は社会的割引率 全体 今回	費用便益比の変化 【 】内は社会的割引率 残事業 前回	費用便益比の変化 【 】内は社会的割引率 残事業 今回	対応方針（原案）	県知事意見
1 （資料3-1）	重点	山形	一般国道47号 新庄酒田道路		－ －			約50km （27.3km）		－ ■推計：－	13,300台/日 【－】 ■推計：H27OD	【4%】 － 【2%】 － 【1%】 －	1.2 1.6 1.9	－ － －	1.7 2.4 2.9		
		山形	（防災面の効果が大きい事業） 一般国道47号 高屋道路	H18	R5 ⑥	2	未定	3.4km （0km）	320 億円 【＋35億円（12%）】 ○地質・土質条件 ○自然条件（災害） ○設計熟度 ○物価上昇 ○コスト縮減	15,600台/日 ■推計：H27OD	14,000台/日 【－1,600台/日】 ネットワーク条件の変化等 ■推計：H27OD	【4%】 － 【2%】 － 【1%】 －	－ － －	－ － －	－ － －	事業継続	事業継続
		山形	一般国道47号 戸沢立川道路	R3	R2 ②、⑥	2	未定	5.8km （0km）	370 億円 【＋150億円（68%）】 ○設計熟度 ○物価上昇 ○コスト縮減	12,300台/日 ■推計：H22OD	11,500台/日 【－800台/日】 最新ODへの見直し、 ネットワーク条件の変化等 ■推計：H27OD	【4%】 1.3 【2%】 － 【1%】 －	0.8 1.2 1.5	－ － －	0.8 1.2 1.5	事業継続	事業継続
2 （資料4-1）	要点	宮城	一般国道108号 石巻河南道路	R3	R2 ②	2	未定	7.8km （0km）	210 億円 【－】 ○設計未了のため、次回以降の再評価で事業費を精査	10,900台/日 ■推計：H22OD	11,400台/日 【+500台/日】 最新ODへの見直し等 ■推計：H27OD	【4%】 1.1 【2%】 － 【1%】 －	1.5 2.1 2.6	－ － －	1.6 2.3 2.9	事業継続	事業継続

※1：再評価理由（評価対象とする基準）
①：事業採択後3年間が経過した時点で未着工の事業
②：事業採択後5年間が経過した時点で継続中の事業
③：準備・計画段階で3年間が経過している事業
④：再評価実施後5年間が経過している事業
⑤：再評価実施後3年間が経過した時点で未着工の事業
⑥：社会経済情勢の急激な変化、技術革新等により再評価の実施の必要性が生じた事業

○社会的割引率2%、1%で算定したB/Cは比較のために参考とすべき値として掲載

【参考資料】広域ネットワークでの費用便益分析＜新庄酒田道路＞



	開通済区間 延長12.7km 余目酒田道路	調査中区間	事業中区間 延長5.8km 戸沢立川道路	調査中区間	事業中区間 延長3.4km 高屋道路	事業中区間 延長4.4km 高屋防災	開通済区間 延長10.6km 新庄古口道路	開通済区間 延長4.0km （新庄南バイパス）	B/C	EIRR
一体評価区間 （事業全体）	○		○		○	○	○	○	1.2	5.2%
一体評価区間 （残事業）			○		○	○			1.7	7.6%

○印は「事業を実施する場合」と「事業を実施しない場合」の比較対象
一体評価B/C等の算出にあたり、供用区間（直轄事業）・事業中区間は将来ネットワークに含む